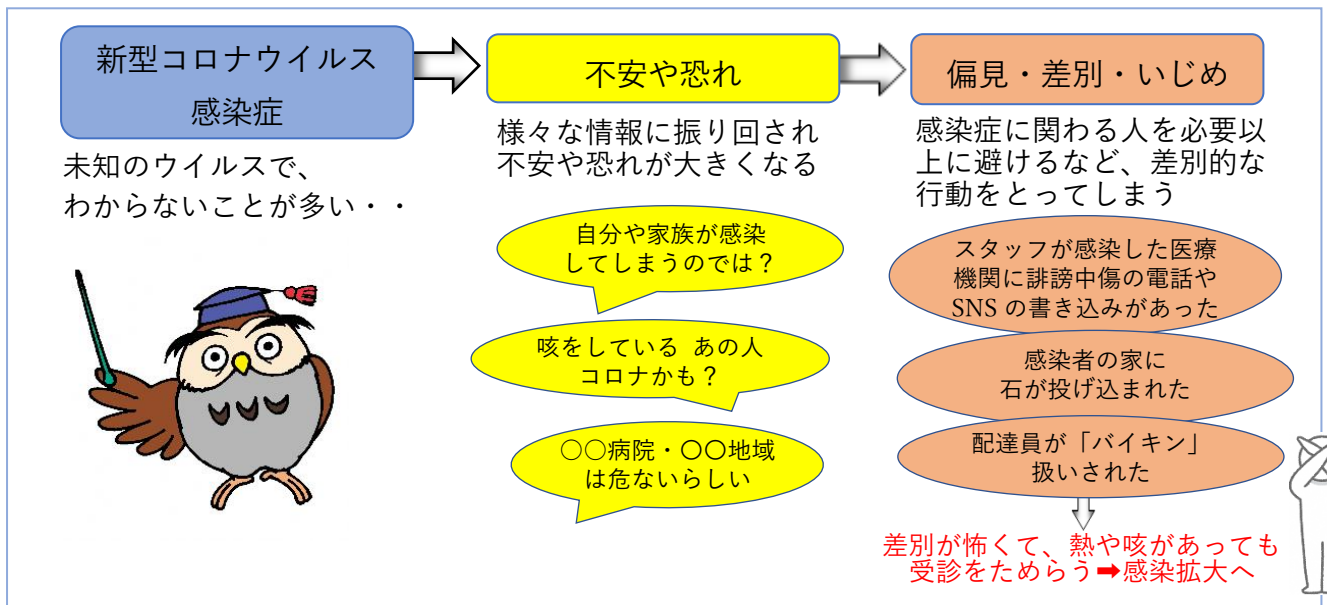




新型コロナウイルス感染症に関する 偏見や差別をなくそう！

～お互いを尊重し、感謝を伝えよう～

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、感染者・濃厚接触者、医療従事者やその家族、外国人等が、いわれのない誹謗中傷やいじめ、差別的な対応を受け、心を痛めています。
このウイルスはいつ誰もが感染するリスクがあります。感染者等への差別、特定の人や職業、地域に対し「危ない」「悪い」などのレッテル貼りは絶対にしてはいけません。



確かな情報に基づいて冷静に行動しよう！

インターネットやSNSなどで流れる情報が全て真実とはかぎりません。誤った情報を信じるにより不安や恐れが大きくなり、偏見や差別を強めてしまいます。
国や自治体が発信した正確な情報に基づき冷静に行動し、差別的な発言等に同調しないようにしましょう。

お互いを尊重し、社会を支えている人に感謝を伝えよう！

たたかう相手は人ではなくウイルスです。このような苦しいときだからこそ、お互いを尊重し、みんなで助け合い、支えあって、この危機を乗り越えましょう。
そして、このウイルスと必死にたたかっている医療・福祉関係者をはじめ、社会を支えているすべての人に「ありがとう」の気持ちを伝えましょう。

人権に関する相談窓口

- 人権相談窓口（人権推進センター）
093-562-5088（平日 8:30～17:00）
- みんなの人権110番（法務局）
0570-003-110（平日 8:30～17:15）



人権への配慮を
(市HP)

